

夢・目標をもち瞳かがやく平川っ子の育成

平川中 美・礼・時

# 大杉だより

志を支え才を育む愛があふれた学校を目指して

Mail : hira-j@yamaguchi-ygc.ed.jp

URL : <https://www.yamaguchi-ygc.ed.jp/hira-j>

☎ 924-7700

NO 4 / 7月号

## 夏休みにおける家庭生活

1学期の教育活動が終了しようとしています。大きな事故もなく、生徒の笑顔に囲まれ、そして多くの成果が上がり、喜んでいきます。これも保護者、地域の方、何よりも生徒諸君が本当によくがんばったたまものと、深く感謝しております。

さて、夏休みを前に、学校でも繰り返し指導はしていますが、保護者の方を通じて再度生徒に伝えたいこと、それは①に、「命はひとつであり、自分の命は自分で守る」ということ。②に、言い古されてはいますが、「早寝、早起き、朝ごはん」といった生活習慣をできるだけ守ること。学習時間を確保すること。(これも習慣ですね。)③に、家族の一員として自分の役割を作ること。です。付け加えるとすれば、**しっかり遊ぶ**ことですか。



昨今、青少年による残酷な殺傷事件、あるいは自殺等々、ひと昔前では考えられない事件・事故が報道されます。そのたびごとに「心の教育」の充実が叫ばれます。

いじめや不登校、薬物乱用、中でもSNSに関わるトラブルの増加は、すさまじい勢いです。私たち(子どもたち)を取り巻く環境は、実に厳しいものがあると言えます。では、どう心の教育を進めていくのでしょうか。

**心の教育は心でするしかなく、感動と感化の組み合わせで進めていきます。**学校でも、授業、道徳、行事、部活動、体験学習、ふるさと学習、キャリア教育など様々な場面を使って指導していきます。しかし、一番大きなものは、「**家庭**」に他なりません。

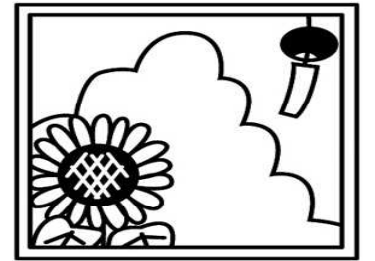
多くの場合、**愛されているという実感、存在を認めてもらえていること**によって、人間は安定し、他者を愛し、優しさも持ちます。関わりの薄さからは、それが得にくいのではないかと思います。



食事などは全人教育がよく表れる部分です。昔読んだ本に、『北の国から』の倉本聡さんが主宰する倉本塾(演劇団体)では、まず鶏をしめることから始められるというのが載っていました。若い女性団員などは残酷だと泣くのですが、「あなたも日頃、鶏を食べているでしょう?人間が生きていくこととは、他の生物の命をいただくことです。その根源的なことを知るためにも、これはしていただかなくてはなりません。倉本塾で人間を演ずるとはそういうことです。」と教えられるそうです。

(鶏はともかく)家庭では様々なことが可能なのではないのでしょうか?それこそ、夏休みは家庭にとってもチャレンジデーが連続してある、と言えるかもしれません。

**2学期も、お子さんが元気な姿で登校することを心から望んでいます。**



## ◎夏休み直前の君に伝えたいこと◎

1学期の授業も終わりました。いろいろなことがあったけれども、君は自分の力や経験値を、どれだけ上げることができたでしょうか?

「授業に一生懸命取り組む生徒が増えた」「挨拶が大きな声になりつつある」「掃除の態度が良くなり、学校がきれいになりつつある」「元気で明るい生徒が目立つようになった」「学校行事に熱心に取り組んでいる」「部活動を頑張っている」など、多くのお褒めの言葉をいただいているのは事実です。

平川中学校が、君の頑張りによって、評価されている。これはすばらしいことだと思いませんか?なぜなら、**誇り**が持てるからです。また、その学校に通う生徒は、**その学校の雰囲気**で成長するからです。そしてその相乗効果によって、より**個人の力を引き出すことができるようになる**からです。

夏休みに、各自がもう一回り成長して意識が高まると、学校はもっと変化するでしょう。そういう意味でも、君の夏休みに期待したいと思います。

とは言え、経験の不足する君たちにとって、人間関係というのは難しいことです。

重要なことは、**「他者に対しておもいやりを持つ」**ことです。**「人間が集団で過ごすためには互いに少しずつ認め合い我慢し合う必要がある」**こと。**「互いに嫌な思いをしないためにルールがあり」、「ルールが自分を守ってくれる」**ことなどを学んでください。

将来に向けて自分の力を伸ばすための学びの場であり、多くの人がかかわる公共の場であるのが学校です。平川中学校は、のびしろがまだまだ大きいと考えます。

## 本物に触れ合う会『動けば雷電の如く』(演劇)鑑賞

6月27日(木)、本物に触れ合う会(劇団はぐるま座による『動けば雷電の如く』)を開催しました。すばらしい演劇を鑑賞して、生徒は明治維新や高杉晋作の志などについて、学校では学習することができないたくさんことを学ぶことができました。このことは、ふるさと山口への思いやこれからの人生において、「自分を見つめる」ための大きな指針となったことと思います。



## 保護者の皆様へ／インフォメーション

○ 今年度も、種々のお知らせ（学校だより、進路だより、保健室だより、学年・学級だより等）が配付されています。

**本校は、家庭や地域に開かれ、信頼され、協力いただける学校づくりを目指しています。**各種たよりは、学校からの情報発信であり、メッセージでもあります。

これらのたよりは、保護者の方の手には渡っていますでしょうか？

**ぜひとも中身を熟読あるいは吟味していただきますようお願いします。**

○ 「学校評価アンケート（前期）」を7月8日に配付しました。学校経営について検証し、よりよいものにするための参考にさせていただきます。7月19日を最終締切りとさせていただきます。よろしくをお願いします。

○ 生徒の活躍を今まで以上に顕彰するために、**ミニ横断幕**を作成しています。今後も、運動部では県大会出場以上、文化面では県コンクール「優秀」以上があると、横断幕を掲げていきたいと考えています。たくさん掲げたいものです。



○ 体育祭バザーに関するアンケートのご協力ありがとうございました。PTA執行部で検討した結果、**今年度の体育祭ではバザーを実施しません。**ご理解とご協力の程よろしくをお願いします。

○ 6月25日（火）に本校家庭科室において、**第1回平川小中合同学校運営協議会**を開催しました。学校の課題解決に向けて実行していける活動について熟議を行い、**今年度は小中合同あいさつ運動を実施していこう**ということになりました。その実施方法等については、7月16日（火）のプロジェクト会議で小学生、中学生、地域や保護者の方々、教員で原案を作成し、8月1日（木）の小中合同研修会で煮詰めていきます。このように、**学校ではあいさつの活性化に力を入れていきます**ので、ご家庭でも日常のあいさつを励行するなどのご協力をお願いします。



○ 夏休み中には、**補習教室「おおすぎ塾」**が次の日程で開催されます。大学生や地域の方にも手伝っていただき、夏休みの課題を中心に生徒の分からないところを個別に指導します。生徒に案内文書を配付していますので、ご家庭でも話題にいただき、参加するよう勧めていただきたいと思います。

・8月5日（月）、6日（火） 9:00～11:00 全学年

・8月26日（月）、27日（火）、28日（水）9:00～11:00 1・2年

ご不明な点がございましたら、平川中（教頭：藤田 ☎ 924-7700）へご連絡ください。

## シリーズ：先生方へのインタビュー ④の1

（4年部については、次号でも紹介します。）

**あの頃あなたも中学生だった・・・**

- ① 中学時代の部活動
- ② どんな中学生でしたか
- ③ 好きな言葉



### 野村康次校長先生

- ① 陸上部（しかも長距離！）
- ② ダサ坊だったが、短気でひきょうなことが嫌い、ケンカをたくさんした。腹を立てると誰にでもかかっていく、照れ屋な少年。（今思うと、とてもウザい奴である。）
- ③ 「美しいことをする人が美しい」

### 杉村和美先生（栄養教諭）

- ① 水泳部
- ② 授業中はおとなしいけど、休み時間は活発な子でした。
- ③ 笑顔で健康！（中学時代に大病をして、健康が一番と実感しました。）

### 高谷健人先生（事務主事）

- ① 科学部
- ② 部活動に熱心で勉強は二の次でした。もっと頑張っておけば良かった。
- ③ トラブルは素晴らしいチャンス！

### 石田敬三先生（校務事務）

- ① 野球部
- ② お調子ものだったと思います。
- ③ 継続は力なり

### 原 緑先生（PTA事務）

- ① バレーボール部
- ② おとなしくて自分の意見が言えない生徒でした。
- ③ 継続は力なり

### 岩政朋美先生（特別支援補助）

- ① ソフトテニス部
- ② 部活に熱中し、一年中日焼けで真っ黒な中学生。
- ③ しあわせは いつもじぶんのところがきめる（相田みつお）

### 永田寿子先生（日本語指導）

- ① ソフトテニス部
- ② おとなしくて、あまり人前では話さない生徒でした。
- ③ 韃靼汝を玉にす（かんなんなんじをたまにす）

Adversity makes a man wise.

### 庄 優子先生（学力アシスト）

- ① 吹奏楽部
- ② とあるジャニーズタレントの大ファンでした。
- ③ 終わりよければ全てよし

### 小林 彰先生（通級指導）

- ① 水泳部
- ② 落ち着きがないと、よく先生に叱られていました。
- ③ 一攫千金（いっかくせんきん）

## 特別編集！！

### 先生方に聞きました 「私の感動夏休み体験」



- ◇ 小学生時代は、毎日友だちや姉たちと外で遊んでいました。夏休みの後半は泣く泣く宿題をするはめになりました。**自由で楽しい日々のはじめには、苦難が待っているということを学んだ夏休みでした。**
- ◇ 私の高校では、体育祭でダンスを踊っていました。**チームのみんなと、朝から晩まで練習したのは、とても青春という思い出です。**
- ◇ 大学生のとき、友達3人と、石川県・富山県など中部地方を電車で旅しました。4泊5日でした。**最高でした。**
- ◇ **中3の夏休みにカナダに3週間のホームステイに行きました。**受験前なので、5教科の問題集を荷物に詰めて行きましたが、ほとんど手につかず……。でも自分の英語が伝わる喜びや、うまく伝えられないもどかしさなど、机上の勉強では決して味わえない体験ができました。
- ◇ **教師になって初めての夏休み。**学級で、学校を夜中の12時頃に出発し、歩いて秋吉台に着くのが昼の1時頃というウォークラリーを行った。30キロを超すとグンと疲れてもう何も言えない状態になるのだが、それだけにゴールした時の達成感や喜びといったら……。おかげで学級もすごくまとまったのだ。
- ◇ 宿題を早めにやってあとはゆっくり過ごそう……。いつも思っていたのに、いつもいつも最後の週間くらいは戦いの日々。皆さんは、どうか計画的に！
- ◇ 大学1年の夏に、(生まれて初めて目の下にクマができた)ハードスケジュールで警備員のバイトをしてためたお金で、**バイクを買った。**  
**スズキGSX400。**それはもう、磨きに磨いた。大学に入ってすぐに付き合い始めた彼女を乗せて、海に行くためだ。ボクのバイクは、次の年の秋に彼女と別れるまで二人を乗せ続けた。そのシートだけはまだ、部屋に飾っている。  
(BGMは、ウオンチュ〜俺の肩を〜抱きしめてくれ〜。。。古いよね。)

- ◇ **文化祭のために演劇の練習を頑張った、高校生の夏。**演劇部でもないのに、3年間出演し続けました。
- ◇ 私は夏休みの宿題は早めに終わらせていました。1日1時間は最低限勉強するぞと決めて、継続的に行っていました。**特に、朝早い時間は涼しくて、はかどりました。**
- ◇ 高校生のころ、自宅近くを流れる「榎野川」の源流がどうなっているのか見たくなり、自転車で仁保上郷の方へ行った。山道となって断念。後日、今度は河口を目指して自転車をこいでいった。  
**竹林の間を抜け、目の前に山口湾が広がったときの光景は、いまだによく覚えている。**
- ◇ 理科の自由研究で、友人と泊まり込みで星の動きの写真を撮りました。自由研究ももちろんでしたが、ひと晩中、語り合いました。  
**星を見るのが大好きになった夏の思い出です。**
- ◇ 教員採用試験は夏にあります。勉強していて、くじけそうになると、**頭の中にテレビの学園ドラマの若い先生が生徒とともに笑顔でいるシーンとBGMの主第歌を思い描いては頑張りました。**
- ◇ 僕らの幼いころ、子ども会で「**廃品回収**」というのがありました。校長住宅で、校長先生がその場でたくさん飲んでくださり空きビンを作ってくださいました。**あの優しい笑顔は忘れられません。**

**君はこの夏、どんな感動体験をするでしょうか？  
ここにはありませんでしたが、本との出会いもある  
かもしれませんね。**

**感動をたくさんすることで、心は豊かになります。  
感動するためには、素直な気持ちで、そして行動をしなくてはいけません。**

**(ただし、行動とは、旅行に行きなさいということではありません。  
いつもと違う道を歩くだけでも、新たな行動なのです。)**

